

主催者企画が盛りだくさん!

特別講演

講演内容：

「巨大自然災害発生! その時私は何ができる?」

講師：岐阜大学 工学部 教授

岐阜大学 社会資本アセットマネジメント技術研究センター長

たかぎ あきよし

高木 朗義 氏



日 時 10月 25日(金) 13:30 ~ 15:00
 場 所 メインホール(吹上ホールと同施設内7階)
 受付方法 先着順

ビデオ上映コーナー

貴重映像多数!!ここだけの公開もあり!

土木技術に関わった偉人のドキュメンタリーや各工法・災害に関する記録映像などを上映します。(延べ23作品)

上映作品の一部

- ・「東日本大震災」の初動対応～東北地方整備局の3日間～
- ・迫り来る南海トラフ巨大地震に備えて
- ・赤レンガ駅舎保存、復元の軌跡
- ・東京スカイツリー～634mへの挑戦～ などなど

体験・展示コーナー

実際に「見て」「ふれて」体験

・地震体験車

(名古屋市提供※24日のみ)

・浸水時ドア開閉体験

(中部大学提供)

・降雨体験

(中部地方整備局提供)

・高所点検車(リフト車)

(NEXCO中日本提供)

・ハンディー型地中 レーダー探査機

(中部地方整備局提供)

・照明車

(中部地方整備局提供)

・排水ポンプ車

(中部地方整備局提供)

・対策本部車

(中部地方整備局提供)

・ハイウェイ パトロールカー

(NEXCO中日本提供)



主催

建設技術フェアin中部実行委員会(40団体)

国土交通省中部地方整備局、農林水産省東海農政局、経済産業省中部経済産業局、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、名古屋市、静岡市、浜松市、日本下水道事業団東海総合事務所、(独)水資源機構中部支社、名古屋高速道路公社、中日本高速道路(株)名古屋支社、(公社)土木学会中部支部、(公社)地盤工学会中部支部、(一社)日本建設業連合会中部支部、(一社)日本道路建設業協会中部支部、(一社)日本建設機械施工協会中部支部、(一社)愛知県建設業協会、(一社)岐阜県建設業協会、(一社)三重県建設業協会、(一社)静岡県建設業協会、(一社)中部地域づくり協会、(一社)建設コンサルタント協会中部支部、(一社)日本橋梁建設協会中部事務所、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会中部支部、(公社)全国土木コンクリートブロック協会中部技術委員会、(一社)日本埋立浚渫協会中部支部、(公社)日本道路協会中部ブロック、(一財)経済調査会中部支部、(一財)建設物価調査会中部支部、(一財)先端建設技術センター中部センター、(一財)日本建設情報総合センター中部地方センター、(一財)橋梁調査会中部支部、全国コンクリート製品協会中部ブロック、全国ヒューム管協会中部支部、全国ポックスカルバート協会中部支部、日本PCポックスカルバート製品協会中部北陸支部

後援

愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、(一社)中部経済連合会、名古屋商工会議所、名古屋国際見本市委員会、NHK名古屋放送局、東海テレビ放送、中京テレビ放送(株)、中部日本放送、テレビ愛知、中日新聞社、日刊建設工業新聞社、日刊建設通信新聞社、日刊建設産業新聞社、建通新聞社、中部経済新聞社、静岡新聞・静岡放送、伊勢新聞社、FM AICHI

道の駅miniフェア

新企画

中部地方の道の駅、ここに集結!

当日販売もあります!

物産展はもちろん、観光案内や地域情報発信の場としての紹介を行います。



協力:(一社)日本道路建設業協会 中部支部

学生交流ひろば

資格について
土木技術について
仕事のやりがいは?

仕事の内容は?
社会資本整備の役割は?

キャリア(進路)については?

一線で活躍している“先輩”が
皆様の“?”お答えします!

ちびっこカメラマンコンテスト

新企画

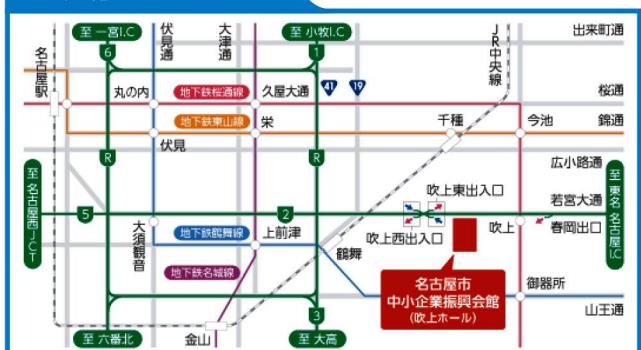


小学生・中学生
小中学生が“道”または
“川”をテーマに撮影した
写真を展示します。



協力:(一社)中部地域づくり協会

会場アクセス



■地下鉄の場合
地下鉄桜通線「吹上駅」下車
5番出口より徒歩5分

■お車の場合
名古屋高速「吹上東出口」降車もしくは、名古屋高速「春岡出口」降車
※会場有料駐車場(300台)200円/30分
注)駐車料金はご負担ください。